

## 平成26年度第1回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成26年8月22日（金）10:00～11:30
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員11名（眞鍋昌裕委員長、加藤学副委員長、佐々木世希委員、桑原涼一委員、山崎浩委員、石井俊一委員、越智千鶴子委員、沖則文委員、村上義幸委員、志賀信哉委員、小野力委員）  
事務局4名（総合政策課 鴻上、小島、赤瀬、河端）
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容
- 1 開会
  - 2 市長挨拶
  - 3 自己紹介
  - 4 会議の公開の確認
  - 5 新居浜市行政評価の概要について
  - 6 平成25年度行政評価（市民評価委員会）結果の経営戦略会議及び予算への反映について
  - 7 平成26年度行政評価対象事業選定について
  - 8 その他

### 6 議事録

事務局	本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。それでは、ただ今から第1回市民評価委員会を開会いたします。開会にあたりまして、石川市長がご挨拶を申し上げます。
市長	皆さんこんにちは。本日は、平成26年度第1回行政評価の市民評価委員会にお集りいただきまして大変ありがとうございます。 平素は、市行政に対しまして、格別のご高配をいただきまして心からお礼を申し上げたいと思います。 行政評価制度につきましては、市民参加を進めていく中で、政策決定過程への参加と同時に、行なった事業を正しく評価し、その後の事業に生かしていくということが必要であるという考え方から、平成14年度からスタートいたしました。

事務局	<p>本年度も各課所において、自己評価を行ったものを、皆様に評価していただき、最終的には、経営戦略会議で、決定するというプロセスを進めてまいります。</p> <p>市民評価の中で、皆様方からいただいたご意見につきましては、これからの行政活動や平成 27 年度の予算編成に活かしていき、平成 23 年度よりスタートしております第五次長期総合計画を着実に推進して参りたいと考えております。</p> <p>委員の皆様方には、大変お忙しい中ではございますが、どうかよろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。なお、市長は、次の公務のためここで退席させていただきます。</p> <p>市民評価委員会は、委員長が議事進行することとなっておりますので、眞鍋委員長にお願いしたいと思います。</p> <p>眞鍋委員長よろしくお願いたします。</p>
眞鍋委員長	<p>それでは会を始めさせていただきます。</p> <p>昨年に引き続きまして、委員長を務めさせていただきます、眞鍋でございます。よろしくお願いたします。</p> <p>今年は 2 年目ですので、それぞれの専門部会の構成、部会長・副部会長さんは、昨年に引き続いてお願いします。</p> <p>委員会名簿をお配りしておりますが、2 名の委員さんが変更になっておりますので、改めまして、委員さんの自己紹介を簡単にお願したいと思います。</p>
各委員 事務局	<p>&lt;自己紹介&gt;</p> <p>&lt;変更・欠席委員紹介、自己紹介&gt;</p>
眞鍋委員長	<p>それでは、議事を進行いたします。まず、確認でございますが、本委員会は、この全体会とそれぞれのまちづくりに分かれて実質的に審議していただく専門部会で構成されていますが、会議の性質上、審議の内容を非公開にすることではございませんので、その両方を公開とすることとしています。昨年度に引き続き、公開することにご異議ございませんでしょうか？</p>
各委員	<p>異議なし</p>

眞鍋委員長	<p>それでは、本年度についても、新居浜市行政評価委員会市民評価委員会は、全体会及び専門部会の両方を公開することといたします。</p> <p>それでは、会次第に従って進めていきたいと思えます。まず、新居浜市行政評価の概要について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<「新居浜市行政評の概要について」説明>
眞鍋委員長	ただいま、制度の概要について説明がありましたが、何かご質問はありませんか？
眞鍋委員長	「手段を改善する」と「現状のまま維持する」との境が分かりにくい。軽微な変更なら、「現状のまま維持する」となり判断に迷う。専門部会を進めていく上で、統一できればと思う。
眞鍋委員長	それでは、平成25年度行政評価結果の経営戦略会議及び予算への反映について、事務局から説明をお願いします。
事務局	<「経営戦略会議及び予算への反映について」説明>
眞鍋委員長	ただいま、事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか？
眞鍋委員長	「改善維持する」とはどういう意味か。
事務局	事業の目的は変わらず、目的達成のためにやり方を変えるケースになります。
眞鍋委員長	「協働事業市民提案推進事業」は市民活動推進課の事業ではなくなったのか。
事務局	これまでは市民活動推進課で予算を持っていましたが、今年度からは、事業化が決まった課所室へ予算措置するよう変更しています。事業内容や目的そのものには変更はありません。
眞鍋委員長	それでは、平成26年度の評価対象事業を選択していただくこととなりますが、対象事業一覧表の見方と選定作業の進め方について、事務局から説明をお願いします。

事務局	<p>＜「対象事業一覧表の見方・選定作業の進め方について」説明＞</p>
眞鍋委員長	<p>それでは、それぞれの専門部会に分かれて、選定作業を行ってください。</p> <p>(32・33会議室に移動し各専門部会で事業選定を行う。)</p>
眞鍋委員長	<p>それでは、専門部会での評価対象事業も決まったようですので、事務局の方から結果の報告と、今後の予定をお願いします。</p>
事務局	<p>選定事業数ですが、快適交流・経済活力部会、環境調和・健康福祉部会、教育文化・自立協働・計画の推進部会、いずれも15事業で、合計45事業、今年度評価していただくこととなります。よろしく願いいたします。</p> <p>今後のスケジュールについてですが、本日スケジュール調整表を出して頂いておりますが、まだ出されていなければ、後日FAXでご提出をお願いいたします。このスケジュール調整表で、9月8日から10月10日までの間に各専門部会3回の日程をとらせて頂きたいと思っております。日程は、これをもとに調整させていただきます。後日郵送させていただきます。その時に、先ほど選定していただきました事業についても一覧表にしまして、事務事業の長期総合計画での位置づけ、概要や事業担当課の評価結果を記載した資料を同封し第1回専門部会開催の1週間前までには、送付したいと思っております。</p> <p>また、3回の専門部会の終了後、全体会ということで、遅くとも第2回の市民評価委員会を11月中旬頃までに開催できればと思っております。そこで、市民評価の決定をしていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
眞鍋委員長	<p>日程調整をして頂きまして、専門部会を開催して頂きます。ご協力をお願い申しあげまして平成26年度1回目の市民評価委員会を閉会いたします。委員の皆様には、長時間にわたり、誠にありがとうございました。</p>